

カリセン通信 No.96



今年度もあと2か月余りです。しっかりまとめていきましょう！

まとめのための資料や図書がカリキュラム開発支援センターには多数ありますので、参考にしてください。

社会科の学習の関連図書



思考力・判断力・表現力を鍛える
新社会科の指導と評価



授業が変わる！
新学習指導要領ハンドブック
中学校社会編



見方 考え方を働かせて
学ぶ社会科授業モデル
3・4年/5年/6年

小学校 新学習指導要領
ポイント総整理

新しい社会科では、帰納的な学習スタイルが大事にされています。①何に着目し、②それらの組み合わせをどう考え、③最終的にどのような概念に迫っていくのかという学習プロセスへの質的な転換が求められています。「見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したり・・・」という社会科の教科目標があり、個々がそれぞれ調べた事実をもとにして、学習問題の解決にたどり着くというプロセスを通じて学習を組み立てることが大切です。そして、自分一人でも考えるし、みんなと一緒に考えながら問題解決する子どもを目指します。それが、主体的であり、対話的であり、深い学びにつながります。

(文部科学省視学官 澤井 陽介「小学校新学習指導要領 ポイント総整理」より)

2～4月の企画展

令和3年2月5日(金)～5月1日(土)

「子どもの発達の支援」のために

【展示内容】



1. 学級経営の充実した取組
2. 生徒指導の充実した取組
3. キャリア教育の充実した取組
4. 授業づくり・授業改善・個に応じた指導
5. 障害のある児童・生徒への指導
6. 海外から帰国した児童・生徒及び外国人児童・生徒への指導
7. 不登校・SSW^{※1}・SC^{※2}の取組
8. 保幼小連携・小中連携の取組

※1 スクールソーシャルワーカー、※2 スクールカウンセラー

●特別展「オリンピック・パラリンピック展」を開催する予定です。

(令和3年2月5日(金)～5月1日(土))



教育雑誌 紹介



「授業力&学級経営力」 2月号 明治図書

特集 「こうすればもっと板書がうまくなる！」

授業のイメージを描く上で、板書は好適のツールです。板書力には複合的な要素があります。「ノート指導との連動」「図解・思考ツールの活用」から「特別支援教育の視点」「ICT活用」まで様々な角度から、「うまい板書」とは実際どういうことなのかという問いに迫った特集が組まれています。ぜひ、ご一読を！



「視聴覚教育」 12・1月号

日本視聴覚教育協会

特集 GIGA スクール構想の動向

～1人1台端末活用に向けて～
環境整備が整いつつある状況で、児童生徒1人1台端末の効果的な活用と定着の早期実現を図るべく、現状と実践事例を2か月にわたって紹介されています。



新着図書を紹介



新しい本が入りました。詳しくは、12月22日付「新着図書の配架について」で各校にお知らせいたしました。その中から何点かご紹介します。

実践！グッドコーチング 星野 邦夫／著 (PHP 研究所)



スポーツ現場で起こりうるパワハラ事例から、指導者のあるべき姿を学べる図書です。現場での対応策を具体的に提案しています。

やってみよう！ (学陽書房) 小学校はじめてのオンライン授業

子どもたちとつながれる、離れていても授業ができる、子ども同士が笑顔でやりとり。オンラインでできる子どもたちの場づくりや、子どもの学びのサポート、オンライン授業のはじめ方など、授業づくりのヒントが実践をもとに解説されています。



授業づくりの設計図

澤井 陽介／著 (東洋館出版社)

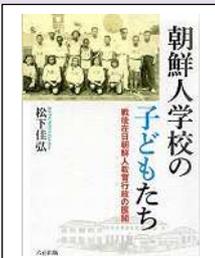


個々の教育課題はばらばらに存在しません。それぞれが関連し合っています。自分が今すべきことは何かを示唆してくれるのが本書です。

朝鮮人学校の子どもたち

松下 佳弘／著 (六花出版)

著者は長年当センターで研究・指導に当たられていました。京都府・京都市を中心に各自治体に残された史資料を発掘し、変容する行政の対応を検証した労作です。



サコ学長、日本を語る

ウスビ・サコ／著 (朝日新聞出版)

日本で初めてアフリカ出身者として学長となったサコ氏の自叙伝です。「なんでやねん」と「ええやんか」をキーワードに楽しく読み進められます。



緊急事態宣言発令中の開館時間

月・火・水・金曜日は 午前9時～午後7時30分
(※ 第1月曜日は午後5時15分まで)
木曜日は 午前9時～午後5時15分
土曜日は 午前9時～午後5時

■カリキュラム開発支援センター開館時間 (通常)
月曜日～金曜日…午前9時～午後9時
土曜日…午前9時～午後5時
(木曜日・第1月曜日は午後5時15分まで)